

TICKET INFORMATION

公演・イベント情報

セキスイハイム presents 辻井伸行 プレミアム・リサイタル2020

7月4日(土)14:00～(開場13:30)
日立システムズホール仙台

曲目(予定): ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調《月光》、ピアノ・ソナタ 第21番 ハ長調《ワルトシュタイン》、ピアノ・ソナタ 第29番 変ロ長調《ハンマークラヴィア》

¥ 10,000円・全席指定 | ●未就学児入場不可
友 9,500円 友 4月10日(金) P 市文、河、ロ [Lコード22693]、ピ [Pコード179-022] ほか
問 仙台放送 022-268-2174

B→C バッハからコンテンポラリーへ 會田瑞樹パーカッションリサイタル

4月18日(土)15:00～(開場14:30)
日立システムズホール仙台

東京オペラシティの名物企画が仙台に。仙台出身の気鋭のパーカッショニスト、會田瑞樹による多彩な打楽器の世界が繰り広げられます。

¥ 2,000円・全席指定 | ●未就学児入場不可
友 1,800円 P 市文、イ、藤、ヤ、カ、ピ [Pコード170-212] ほか
問 HAL PLANNING 022-262-1682

第23回仙台青葉能

5月16日(土)13:30～(開場12:50)
電力ホール

「枕草堂」友枝昭世所演

仙台市制百周年の1989年から9年間続いた「仙台新能」を引き継ぎ、能のシテ方に喜多流をむかえた本格的な公演。人間国宝の友枝昭世と野村万作が出演します。演目: 喜多流能「枕草堂」、和泉流狂言「栗焼」、喜多流能「高砂」

¥ S席11,000円/A席8,500円/B席6,500円/学生席2,500円・全席指定 | ●未就学児入場不可 友 S席9,900円/A席7,650円/B席5,850円 P 市文、イ、藤、三、河、ピ [Pコード500-174] ほか ●学生席は河のみ取扱い
問 河北新報社事業部 022-211-1332

P 市文: 仙台市市民文化事業団(日立システムズホール仙台1階事務室) | イ: 仙台銀行ホール イズミティ21 | B: せんだい演劇工房10-BOX | 文: 仙台文学館 | 藤: 藤崎 | 三: 仙台三越 | ヤ: ヤマハミュージック仙台店 | カ: カワイ仙台 | サ: サンリツ楽器仙台本店 | 河: 河北チケットセンター | ロ: ローソクチケット | ビ: チケットぴあ | e: イープラス * 友の会料金は市文・イ・文・Bのみの取り扱い

¥ 料金 友 友の会料金 友 発売日 友 対象・定員

友 申込方法 友 プレイガイド 友 問い合わせ

小山実稚恵 ピアノシリーズ 「ベートーヴェン、そして…」 第3回<知情意の奇跡>

ベートーヴェン生誕250周年記念

6月7日(日)14:00～(開場13:30)
日立システムズホール仙台

曲目: ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 第30番 ホ長調 作品109、バッハ: ゴルトベルク変奏曲 ト長調 BWV988

¥ 一般4,000円/ペア(2枚1組)7,000円/学生1,500円・全席指定 | ●未就学児入場不可
友 一般3,600円/ペア(2枚1組)6,300円 P 市文、イ、藤、三、ヤ、カ、ピ [Pコード167-005] ほか
問 仙台・杜の響きコンサート 022-302-3344

第7回仙台国際音楽コンクール 最高位受賞記念リサイタル チェ・ヒョンロク(ピアノ部門) シャンノ・リー (ヴァイオリン部門)

ピアノ: 6月14日(日)14:00～(開場13:30)
ヴァイオリン: 6月21日(日)14:00～(開場13:30)
日立システムズホール仙台

チェ・ヒョンロク

シャンノ・リー

第7回仙台国際音楽コンクール最高位に輝いた2人の仙台初のリサイタル。ショパンとラヴェルから、選りすぐりの作品を演奏するチェ・ヒョンロク、ブラームスやバルトーク、武満徹など多彩なプログラムを演奏するシャンノ・リー。受賞後も進化し続ける2人の演奏をお楽しみください。

¥ 一般3,000円/ユース(25歳未満)1,500円/シルバー(65歳以上)2,500円/2公演セット券4,500円・全席指定 | ●未就学児入場不可 | ●託児サービス有(要申込、14日前まで)
友 一般2,700円 P 市文、イ、藤、三、ヤ、カ、河、ロ [Lコード ピアノ21049、ヴァイオリン22049]、ピ [Pコード ピアノ170-862、ヴァイオリン170-864]、e 問 音楽振興課 022-727-1872

仙台銀行ホール イズミティ21 コンサートシリーズ イズミノオト 第2回 メンデルスゾーン 夏ノ夜ノ夢

7月4日(土)15:00～(開場14:30)
仙台銀行ホール イズミティ21

泉区出身の吉岡知広氏(仙台フィル首席チェロ奏者)をコーディネーターに迎え、作曲家にスポットをあて、その音楽家の音楽や人生を紹介するコンサートシリーズ。第2回は19世紀の音楽界に多大なる影響を与えた作曲家「メンデルスゾーン」。

¥ 3,000円・全席指定 | ●未就学児入場不可
友 2,700円 P 市文、イ、藤、三、ロ [Lコード22544] ほか
問 仙台銀行ホール イズミティ21 022-375-3101

仙台・劇のまちトライアルシアター 子育ていろいろシェアリング

女性の部: ①3月25日(水)10:00～12:00
②4月19日(日)10:00～12:00
男性の部: ③3月25日(水)19:00～21:00
④4月20日(月)19:00～21:00

①③せんだい演劇工房10-BOX、②青葉区中央市民センター、④エル・パーク仙台 ①③は中止

子育てに関する思いや悩みを語り合う座談会。座談会を参考に、仙台の演出家が冬ごろに演劇作品を創作します。

¥ 無料(託児有・要事前申込) 友 各回15名(先着順)
友 3月6日(金)10時より電話、Eメール(contact@gekito.jp)、ウェブサイト(https://www.gekito.jp)で受付(定員に達し次第受付終了)。
問 せんだい演劇工房10-BOX 022-782-7510

日立システムズホール仙台 パフォーマンスフェスティバル 出演者募集

5月31日(日)10:30～17:00
日立システムズホール仙台¥ 無料 友 市内または周辺地域で歌唱、ダンス、楽器演奏、大道芸等の活動を行っている個人または団体10人(組)程度。 友 市内公所などで配布する申込用紙に必要事項を記入の上、FAX・Eメール・郵送で申し込み(4月15日(水)必着、書類選考)。
問 日立システムズホール仙台 022-276-2110

日立システムズホール仙台 パフォーマンスフェスティバル 仙台国際音楽コンクールピアノ部門 出場者によるスペシャルコンサート

5月31日(日)15:00～17:00
日立システムズホール仙台

出演: 佐藤隆哉、鈴木美沙、津田裕也、米津真浩、ルー・イチュ

¥ 無料 友 往復はがきで5月15日(金)必着(1枚につき2名まで、応募多数の場合は抽選、未就学児入場不可)。
問 日立システムズホール仙台 022-276-2110

問 日立システムズホール仙台 022-276-2110

MUSEUM INFORMATION

ミュージアム情報

仙台市歴史民俗資料館

オールドグラフィック 近代仙台のメディア文化

4月25日(土)～7月5日(日)
¥ 入館料

グラフィックとは、写真・絵画などを用いて視覚に訴える印刷物など、メディアとは情報媒体などのことです。企画展では、仙台地方を中心に幕末・明治時代から現代にかけて発行されたグラフィックを通して、近代仙台のメディア文化の移り変わりを明らかにし、

その歴史的な役割を考えます。
(同時期開催)

- 特別展「埴焼と埴人形」～4月12日(日)
- 展示解説 4月4日(土)、12日(日)11:00～14:00～
- 季節展示「花見」 4月4日(土)～5月6日(水・休)



文化キネマウィークリー、文化キネマ入館券(半券)

開館時間: 9:00-16:45(入館は16:15まで)
入館料: 一般・大学生240円/高校生180円/小・中学生120円
団体(30名以上)・友の会割引: 一般190円/高校生140円/小・中学生90円

仙台市縄文の森広場

東北の縄文遺跡③ 岩手県山田町 はまかめさわだ 浜川目沢田 I 遺跡

3月14日(土)～6月7日(日)
¥ 入館料

春のコーナー展示では、震災復興調査で明らかになった三陸沿岸部の縄文遺跡について紹介します。

浜川目沢田 I 遺跡はリアス式海岸である山田湾の北岸に位置し、標高2



遺跡全景(北東から) 提供:(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

開館時間: 9:00-16:45(入館は16:15まで)
入館料: 一般200円/高校生150円/小・中学生100円
団体(30名以上)・友の会割引: 一般160円/高校生120円/小・中学生80円

せんだいメディアテーク

どこコレ? おしえてください 昭和のセンダイ

4月25日(土)～6月28日(日)
¥ 無料

仙台のどこかではあるけれども詳細がわからない古い写真を展示し、みなさんからの情報をもとに調べていきます。懐かしい写真も多数展示しますので、知っている情報を教えてください。



撮影:羽田喜作 所蔵:20世紀アーカイブ仙台

開館時間: 9:00-22:00
入館料: 無料

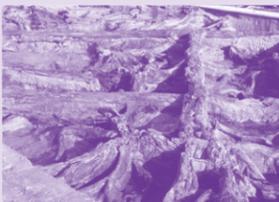
休館日は裏面をご覧ください

地底の森ミュージアム

企画展 仙台の遺跡めぐり きみのまわりの旧石器

4月24日(金)～7月19日(日)
¥ 入館料

仙台市内に旧石器時代の遺跡がいくつあるか、どこにあるか、何が見つまっているのか知っていますか? 今回の企画展では、仙台市内の旧石器時代の遺跡を中心に、石器の見方や当時の環境などもご紹介します。

〈関連企画〉
●ギャラリートーク
担当学芸員が、展示について分かりやすく解説します。
4月26日(日)13:30～14:30

高沢遺跡埋没林出土状況(仙台市教育委員会所蔵)

開館時間: 9:00-16:45(入館は16:15まで)
入館料: 一般460円/高校生230円/小・中学生110円
団体(30名以上)・友の会割引: 一般360円/高校生180円/小・中学生90円

仙台文学館

企画展 ささき としろう 作家・編集者 佐左木俊郎 ～農村と都市 昭和モダンの中で

4月25日(土)～6月28日(日)
¥ 一般580円 高校生230円 小・中学生110円

モダニズム文化が花開く昭和初期、作家・編集者として活躍し、32歳で早世した佐左木俊郎。宮城県大崎市岩出山(旧・一栗村)の農家出身の佐左木は、代表作「熊の出る開墾地」や

「黒い地帯」など、農民の実像に迫る作品で農民文学の旗手となる一方、雑誌「文学時代」の編集者として、昭和モダンの社会世相を誌面に紹介しました。佐左木の作家と編集者、農民文学とモダニズム文学という2つの道に生きた足跡に迫ります。



©ススキスヒロ

開館時間: 9:00-17:00(入館は16:30まで)
常設展観覧料: 一般460円/高校生230円/小・中学生110円
団体(30名以上)・友の会割引: 一般360円/高校生180円/小・中学生90円

せんだい3.11メモリアル交流館

3.11 現場の事実×心の真実 世界がすこやかであるために ～東日本大震災と保健活動～

4月1日(水)～6月28日(日)
¥ 無料

東日本大震災時、現場で奔走した専門職の一つに「保健師」があります。非常に重要な存在でありながら、あまり光が当たることのないその活動の真髄とは、当時の記録と、9年を経て実施したアンケートやインタビューの言葉から、その本



企画展示室

開館時間: 10:00-17:00 ※3月5日(木)～3月31日(火)は休館
入館料: 無料